

ケアマネットニュース

2021年2月27日

NO.3

京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都6F 京都社保協気付
tel: 075-801-2526 / fax: 075-811-6170 / mail: shahokyo@labor.or.jp

京都市出前講座で、「安心して過ごせる長寿社会」 (第8期「京都市市民すこやかプラン」) 学習会を開催しました



京都ケアマネットは、今年に策定される「介護保険事業計画を学ぼう」と、1月16日(土)京都アスニーにて「安心して過ごせる長寿社会」(第8期「京都市市民すこやかプラン」=京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画)を開催しました。

講師には京都市健康福祉局介護ケア推進課長の田中超氏、同施設支援・指定担当課長の北垣政治氏をお招きしました(以下、京都市の講演の柱です)。

プランの目的は「高齢者保健福祉施策の総合的な推進と介護保険事業の円滑な運営を目的として、老人福祉法に策定が規定されている「高齢者保健福祉計画(老人福祉計画)」と、介護保険法に策定が規定

されている「介護保険事業計画」の2つの計画を一体的に策定するもの」で期間は令和3年から令和5年までの3年間の計画です。

高齢者を取り巻く状況では、2040年に高齢者人口比率がピークを迎え、介護保険の申請数、利用者数、認知症患者数が大幅に伸びる予測が示されました。

第8期の重点課題として、①第6期から続く「京都市版地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みを継承していくこと。②ウイズコロナ・ポストコロナ社会への適切な対応を図りつつ、2025年、更には「団塊ジュニア世代」が65歳以上となり、高齢者がピークを迎える一方、現役世代人口が急激に減少する2040年を見据え、地域包括ケアシステムの推進及び「健康長寿のまち・京都」の取組を推進ことがあげられました。

施策・事業の重点取組としては、(1)健康長寿に向けた健康づくり・介護予防の推進(2)地域で支え合う地域共生のまちづくりの推進(3)住み慣れた地域で暮らし続けるための住まい環境の確保と支援の充実の3点を指摘しました。



介護予防の充実では、多職種連携によるケアマネジメント支援の充実が言われこれまでの専門職（社会福祉士，主任介護支援専門員，保健師，リハビリテーション専門職等），新たに歯科衛生士や管理栄養士に要支援者に対するケアプランの事例検討に参画の取り組みを行うことや新たに介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防活動の場への外出支援等の新たなサービスの実施が挙げられました。最後に介護サービス量の推計が示されました。



■ 施設・居住系サービスの利用者数の推計 (人)

	サービス種別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施設サービス	① 介護老人福祉施設	6,573	6,782	6,953
	② 介護老人保健施設	3,677	3,788	3,878
	（うち介護老人保健施設(従来型)）	(3,578)	(3,689)	(3,779)
	（うち介護療養型老人保健施設）	(99)	(99)	(99)
	③ 介護療養型医療施設	240	196	—
	④ 介護医療院	1,627	1,671	1,840

■ 介護保険施設の整備等目標数 (人分)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 介護老人福祉施設	6,883	6,993	7,103
② 介護老人保健施設	4,271	4,271	4,271
（うち介護老人保健施設(従来型)）	(4,172)	(4,172)	(4,172)
（うち介護療養型老人保健施設）	(99)	(99)	(99)
③ 介護療養型医療施設	288	288	0
④ 介護医療院	2,138	2,138	2,138

■ 居住系サービス事業所の整備等目標数 (人分)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
⑤ 認知症高齢者グループホーム	2,532	2,604	2,654
⑥ 介護専用型特定施設	2,406	2,589	2,772
⑦ 混合型特定施設	1,581	1,581	1,581

■ 「介護離職ゼロ」の実現に向けたサービス必要量（再掲） (人分)

	第8期計画期間(令和3～5年度)中	
	うち「介護離職ゼロ」分	整備等目標数
① 介護老人福祉施設	150	340
⑤ 認知症高齢者グループホーム	193	203
⑥ 介護専用型特定施設	447	549

参加者からは、「今年から改定される事業計画の大きな柱が分かって良かった」、「総合事業の範囲拡大が心配だ」「京都市は、行財政改革といっているいろいろな制度を削減しようとしているが、来期の介護報酬はどうなるのか」「京都市が作ろうとしている、コミュニケアワーカー、のイメージが分からない」などの質問や意見が出されました。

京都市からは、「みなさんの意見もよく聞いて具体化していきたい。コミュニケアワーカーは地域での中核になる方をイメージしている。介護保険料は、前は基金から30億円投入して引き下げたが、今回はまだ検討中」などの回答がありました。

第8期の介護保険事業計画を遂行するためには、人の手当ても大事です。ケアマネはじめ、介護従事者の労働条件改善も実現も課題です。京都ケアネットでは京都市への高齢者施策や介護保険事業の意見・要望を行っています。日頃、行政に対して、疑問、意見をお持ちの方は是非ケアネット事務局までお寄せ下さい。

※会員の方は、ケアネット LINE グループで交流できるようにしようと思います。職場のこと、制度のこと、行政への注文など、いろいろなことを交流しましょう（「京都ケアマネ LINE」に招待しますので、「ケアネット LINE 参加希望」と明記の上、caremane2526@gmail.comへメールを送ってください）。

○参加者の感想です。お疲れ様でした。

- ・大枠はよく分かりました。いただいた資料をゆっくり読ませていただきます。
- ・介護保険の「産業化」が進んでいることを知った。
- ・コロナウイルス感染症の問題では、PCR 検査を公費で受けられるようにしてほしい。
- ・事業計画のお話は、新鮮な内容でした。質疑の中で、深められて良かった。
- ・コロナウイルスに感染しないかと毎日びくびくしています。
- ・通所介護を利用している人が PCR 検査を受けた場合、サービスの対策が必要なので、早急に判定結果を出して欲しいです。
- ・総合事業の拡大が検討されているが、京都市が保険者で他県に住んでいる人がサービスを利用できない。対象の拡大をして欲しい。
- ・コロナ社会に見合う計画になっているのかどうか疑問。適切な情報を早く伝える。こういう場が大事ですね。Web 会議なども取り入れて、もっと旺盛にお願いしたい。
- ・京都市は、以前より認定に時間が要している気がする。改善してほしい。

「2021 年度介護保険報酬改定の内容と

ケアマネとして知っておきたいこと」

2021 年 4 月からの介護保険報酬改定について、国の考え方や狙いを学習します。

是非ご参加ください（会員参加費無料）

日時：2021 年 3 月 13 日(土) 14 時から 16 時 30 分

場所：ラポール京都（京都労働者総合会館）4F 第 7 会議室（京都市中京区壬生仙念町）

Zoom での参加も行っています。詳細はチラシ・ホームページをご覧ください。お気軽にご参加ください。

*会員以外で、Zoom 参加希望の方は、参加申込書を FAX して、「近畿労働金庫京都支店（普）1056923 京都社会保障推進協議会」に参加費 1,000 円を振り込んでください。入金を確認できましたら、ID・パスワードをメールにお送りします。手続きの都合上、3 月 10 日までに振り込みをお願いします。入会希望の方は 2,000 円をご入金ください。